

在外公館文化事業

在外公館が管轄地域における対日理解の促進や親日層の形成を目的として、外交活動の一環として開催する日本文化の発信事業。現地のニーズを踏まえ、様々な事業を実施。平成27年度は約2,300件実施。



サウジアラビア 空手大使杯（平成28年4月）

空手全国大会をサウジ空手連盟と共催。日本文化である空手をアピール。空手を通じた対日理解の促進に寄与。サウジスポーツ界要路との関係強化に貢献。



インド 日印文化・スポーツ祭り（平成28年2月）

日本の伝統文化（生け花、折り紙、日本人形等）の展示や武道（柔道・空手）のデモンストレーションを行うとともに、2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催周知のために、日印親善ミニ・マラソン大会を実施。

日本博（ジャポニスム2018）

- 「『日本の美』総合プロジェクト懇談会」（主催：安倍総理，座長：津川雅彦氏）より，総理に対し，**大規模な日本文化紹介行事**を海外で実施する構想を提言。
- これを踏まえ，5月，安倍総理からオランダ仏大統領に対し，**日仏友好160周年**に当たる2018年，本行事を**パリを中心に実施**することにつき協力を要請し，合意。
- 「**ジャポニスム2018：響きあう魂**」というタイトルの下，歌舞伎，能，文楽，雅楽等伝統文化から，現代演劇・美術やマンガ・アニメ展，日本映画の上映等を企画実施。若冲展，琳派展や，日本文化の原点とも言うべき縄文展も追求。
- 2020年の**東京オリパラ大会**を見据え，東北をはじめとする日本のお祭り等を通じて，**地方の魅力**を発信し，**インバウンド観光**の促進，**和食・日本酒**等日本産品の海外展開にも貢献。
- **（独）国際交流基金**を事務局として，**2018年6月～2019年2月頃**に実施予定。

